



# 覚満淵通信

赤城山の自然保護活動

推進協議会

第 10 号

2018年3月10日発行

## 第10回ササ刈り活動が実施されました

2017年11月11～12日に、覚満淵の第10回ササ刈り活動が実施されました。2日間で延べ145名の方の協力を得ることができました。12日は前夜からの降雪の影響で、県道が一部で凍結する事態となりましたが、地元の方が凍結箇所に砂を撒いてくださったり、また刈り取ったササを上毛資源の佐伯社長のご厚意で引き取って頂くなど、多くの方のご協力を得て、怪我や事故もなく無事に予定通り作業を終えることができました。

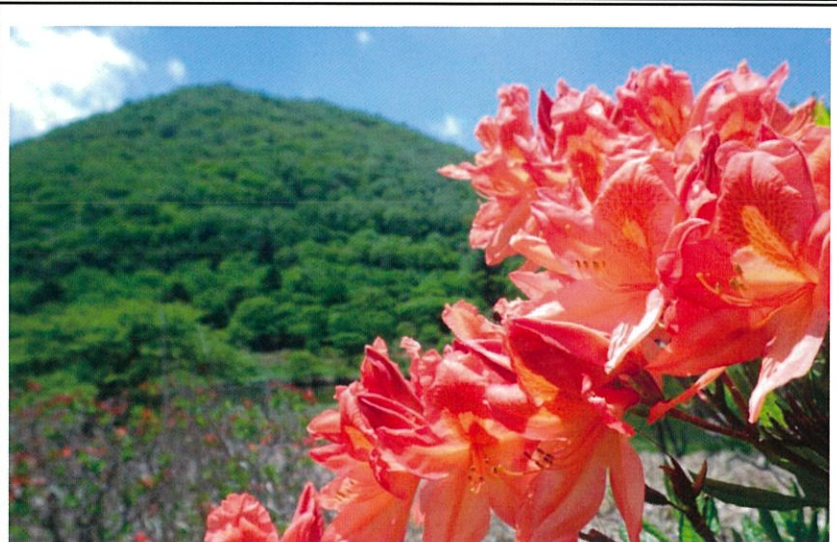
来年も覚満淵に多くの花を咲かせることができるように、引き続き皆様のご協力をお願いいたします。



春：多くのスマレが見られました



夏：ニッコウキスゲなど多くの花が咲きました



初夏：今年は天気の良い日が多く、レンゲツツジが青空にはえました

## その他の作業報告

### 防鹿柵保守作業 報告者：泉川斌

今年度は5月17日から12月17日まで計23回の保守作業を行いました。

昨年同様、今年もシカによる柵の攻撃は比較的少なかった感があり、昨年より3回少ない回数で終了しております。ただし、相変わらずシカは柵内に入っているようです。

今年は風などによる倒木で、柵の破壊が目立ち、その都度、県立公園を管理されている大熊氏の協力を得て、保守しております。これも柵点検の大きな目的の一つです。



倒木によるネットの破損のようす



シカによって葉を食べられたシシウド

### 柵上げ・柵下げ作業 報告者：春山明子

覚満淵を囲う防鹿柵は、積雪による倒壊を防ぐため、毎年、降雪に合わせてネットを外しています。

今年度は4月20日にネットを設置する柵上げ作業をおこない、12月21日にはネットを外す作業を、地元の皆さんの協力を得ておこないました。

地元の皆さんの覚満淵に対する愛情が伝わってくる丁寧な作業をしていただきました。



### 高架木道の修繕 報告者：坂庭浩之

覚満淵の高架木道のいたみが目立ってきたため交換作業を行いました。2017年6月6日と7月6日の2回にわたり延べ17本の交換と段差部分のコンパネによる平滑化を行いました。自然環境課で交換用木材を準備してもらい、ボランティア等の皆さんの協力で部材の交換をしました。腐朽（腐ること）した部分を撤去し新しい材を挿入し作業を進めました。



覚満淵は子供から高齢者まで身近に自然を感じられる貴重な場所です。是非お立ち寄りください。

作成者：泉川斌（ぐんま森林インストラクター会）坂庭浩之（群馬県林業試験場）

春山明子（群馬野生動物事務所） 発行元：NPO 法人赤城自然塾

表題の写真：ズミの花（初夏に薄いピンク色の花を咲かせ、秋には赤い小さな実をつけます）